

相良地域

学校の建設予定地である国道473号バイパス大沢IC北側で、測量、地質調査、造成設計を実施しています。

*来年度は建設予定地内の埋蔵文化財発掘調査を実施します。

造成設計

造成設計は、学校の敷地の範囲や地盤の高さ、進入路の線形などを決めるためのものです。地質調査や測量などの調査結果に基づき、3月までに造成設計を進めています。



地質調査

現地での試験や採取した土の試料から、地表や地下の地質、地盤の強度や性質などを調査します。



測量

現況の土地の形状などを調べ、造成設計に必要な図面の作成、詳細な地盤高の調査などを行います。



今後の主なスケジュール(予定)

*スケジュール(予定)などは状況により変更となる場合があります。

榛原地域は令和12年度、相良地域は令和15年度の開校を目指して進めています。



*開校の
4~5年前から 開校準備 教育目標や校名、校章、校歌、行事、PTA組織などについて検討します。
通学方法 ▶①危険箇所などの確認 ②保護者や学校と検討
▶スクールバス：ルートや停留場所などの運行方法について保護者や学校と検討

みんなでつくる ミライの学び舎

市立小学校8校、中学校2校を再編し、新たにつくる「義務教育学校」の榛原・相良地域それぞれの進捗について、お知らせします。

問い合わせ

学校再編推進室 德原 ☎ 053-2640



【榛原地域義務教育学校】学校と地域の交流を生む校舎と複数のグラウンド(イメージ)



【榛原地域義務教育学校】自然の豊かな風と光を取り込み多様な活動ができる空間(イメージ)

*イメージ図は提案時点のもので、実際の設計とは異なります。

榛原地域

榛原地域義務教育学校の設計について、広く全国から業者を募集し、厳正なる審査の結果、委託業者を選定しました。設計の過程では、子どもや保護者、教職員、地域の皆さんなどから意見をいただき、設計に反映し、教育活動や施設の活用がしやすい学校にしていきます。

委託業者

株式会社 梓設計 (東京都大田区)

代表企業：株式会社梓設計 横浜支社
協力企業：株式会社建設技術研究所 静岡事務所

委託期間

令和6年度～令和8年度（3年間）

委託内容

- ▶建築・外構の基本設計
- ▶建築・外構の実施設計
- ▶既存建築物の解体設計
- ▶敷地の造成設計
- ▶工事計画策定



業者選定方法

学校づくりに精通した有識者と発注者で構成する選定委員会において、学びの空間づくりや環境への配慮をはじめとする5つの視点に対する企画提案と、経費削減など提案内容の実現性について審査しました。

決定までの流れ	8月	募集開始
	10月	一次審査（書類審査）
	11月	二次審査（プレゼンテーション・質疑）
	12月	契約締結

*業者選定の詳細については市ホームページをご覧ください。
市ホームページ▶